令和6年度名古屋市立名東小学校グランドデザイン



【教育目標】

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成 【校訓】

> 「強い子」「やさしい子」「地球の子」 【具体目標】

- ・健やかな身体と、なにものにも屈しない意志の強さを発揮できる子 《強い子》
- ・思いやりの心、やさしさ、親切心など、豊かな心をもつ子

《やさしい子》 《地球の子》

自ら学び、よく考え、広い視野と英知を育む子



家庭・地域と連携した学校づくり

- 授業参観、学級懇談会、個人懇談の実施
- 積極的な情報発信(あんしんメールでの配信、 学校ホームページの更新等)
- 子どもの健全育成に向けたPTAとの連携
- 行事後のアンケートや学校評価、学校関係者 評価を反映した、家庭や地域に開かれた学校 づくり

学校(園)と連携した学校づくり

- 幼稚園・保育園との連携
- 中学校との連携
- キャリアパスポートによる連携 小学校6年間、中学校3年間、 高校3年間の、計12年間の シートを蓄積



自分で決めて チャレンジする

自律して学ぶ児童の育成

【ナゴヤ学びのコンパス】 ゆるやかな協働性の中で

||
||
||
||
||
||
||
||
||
||

- 自分に合ったペースや方法で学ぶ多様な人と学び合う夢中で探究する

自分に合った ペースや方法で 学ぶ姿の実現

多様な人と学び 合う姿の実現

○ 学校教育努力点

心身ともに健全な児童の育成

子どもが安心・安全 な居場所と感じるよ うな学校づくり

気持ちのよい挨拶 ができ、思いやり の心を育てる集団 づくり

み、健康の維持増 進に務める習慣づ

進んで運動に親し

- 名東すまあとデー
- 心の教育
- 危険予測、危険 回避能力を養う 各種訓練
- ペアタイム児童会活動
- 委員会活動
- 人権教育
- 運動ウィーク
- 体育発表会 • 保健指導
- 食育指導

【学校教育努力点】

ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける児童の育成 ~個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指して~

「自律して 学び続ける姿」とは

- 興味・関心等に応じ、やりたいことを見付けて取り組む
- 学ぶペースや方法、内容などを自己選択・自己決定しながら学ぶ
- 学びに見通しをもち、振り返りながら学び続ける

「ゆるやかな 協働性の中でとは 子どもが必要に応じて、仲間や大人の力を借りたり、 人に自分の力を貸したりする

安心・安全な学校生活のために

- 安全な登下校のための指導
- あんしんメールの活用(災害時・緊急時)
- 給食における食物アレルギー対応
- 不審者対策(来校者の名札着用、門の常時施錠)
- 相談体制の充実、専門職・専門機関との連携
- ・ 職員が笑顔で子どもと向き合える働き方改革

